### 人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身やご家族の試料(例:血液など)や診療情報(例:カルテの情報など)をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

# ≪試料・情報の 利用目的及び 利用方法≫

## ●研究の名称

包括的がんゲノムプロファイリング検査のリアルワールドデータ解析:後ろ向き観察研究

## ●研究の対象

2019年6月~2025年3月に当院で包括的がんゲノムプロファイリング検査を受けた方 350名

### ●研究の目的

包括的がんゲノムプロファイリング(CGP)検査が保険適応と なり、幅広いタイプのがん患者さんに検査が行われるようにな っています。検査によって判明したがん遺伝子異常によって治 験や保険治療などの治療選択肢を提示することが可能となり ましたが、治療へ到達率は一般的に数%とされています。原因 遺伝子に対応した治療薬が存在しないことが最大の理由です が、治験実施施設へのアクセスの問題や、患者の全身状態が治 験導入基準に該当しないなども問題です。 解析結果が患者さん に届くまでに時間を要することから、その間に全身状態が悪化 することや、検査に用いた検体の精度によって検査ができない ことなども問題となっています。 さらに CGP が出来る検査に は複数の解析方法が知られていますが、それらの優劣や選択基 準なども明らかではありません。さらに、CGP 検査に際して 偶発的に発見された家族性腫瘍に対するアプローチも臨床的 な課題となっています。そこで当院で CGP 検査を受けた患者 さんにおいて、治療への到達率、検査成功率、検査結果判明ま での時間、あるいは家族性腫瘍の発見率などの各種アウトカム を明らかにし、それらに影響する因子を解析することを目的と して本研究を行います。

#### ●研究の期間

研究機関の長による実施許可日から 2028 年3月まで

●利用又は提供を開始する予定日 研究機関の長による実施許可日

●他の機関に提供する場合には、その方法
この研究では外部へ試料・情報を提供しません。
●研究に使用する試料・情報
以下の情報を電子カルテから収集します。
- 背景:年齢、性別、既往歴、家族歴、合併症、癌種、癌の病
* 自泉・中町、圧加、既住産、多族産、白併症、癌種、癌の約     期、癌の治療歴、がん遺伝子
・身体所見:身長、体重、血圧、脈拍、体温、SpO2、ECOG-PS
・臨床経過:抗がん剤の内容・投与日、有害事象
・CGP のアウトカム:検査日、用いた検査種類、用いたサン
プルの種類、判明した遺伝子異常の種類、結果からの推奨治療、
推奨治療への到達の有無、結果判明日、エキスパートパネル実
施日、最終報告日、結果説明日、検査成功の有無、家族性腫瘍
の有無、遺伝カウンセリングの介入有無
●機関名および責任者名
研究機関:浜松医科大学 腫瘍センター 柄山正人
この研究では外国にある者へ試料・情報を提供しないため、該
当しません。
国立大学法人浜松医科大学
あなたの試料または情報を研究に使用することや、他の研究機
関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡
をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができま
す。連絡方法は、以下≪問い合わせ先≫をご確認ください。
この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じ
て資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結
果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝
えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内
で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資
料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または
閲覧はできません。

# 人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

≪情報の開示	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望さ
>	れる場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的
	に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない
	場合は、開示いたしません。
	また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合
	は、原則的に結果を開示いたしません。
≪問い合わせ	<b>〒</b> 431-3192
先≫	浜松市中央区半田山一丁目 20番1号
	浜松医科大学
	部署名: 腫瘍センター
	担当者: 土屋奈央
	TEL: 053-435-2491
	E-mail: tsuchi.n@hama-med.ac.jp